



各種メディアにお取り上げいただきました！

朝日新聞

大阪・関西万博

社長インタビュー

2024年11月1日掲載

社長インタビュー 『「楽な道のりではなかった」万博パビリオン受注企業が語る苦労』



朝日新聞にて、ニシオホールディングス西尾社長による、大阪・関西万博のパビリオン建設に関するインタビュー記事を掲載いただきました。ニシオホールディングスが建設を担うイタリア・フィリピン・インドネシアのパビリオンには、工期短縮・コスト削減・現場省人化などに寄与する木造建築「木造モジュール」が採用されており、社長の口からは受注経緯とともに建設過程での苦労話が語られました。「楽な道のりではなかった」の言葉が表す通り、建築法規や設備工事での人手不足等、様々な苦境を乗り越えて完成に漕ぎ着けた旨が掲載されています。当社ではパビリオン建設のみならず、「TEAM EXPO2025」共創パートナーとして様々なイベントを通して大阪・関西万博をサポートしています。

▶ https://digital.asahi.com/articles/ASSB01F7KSB0OXIE013M.html?ref=comtop_BreakingNews_list

※掲載記事全文を閲覧するためには、「朝日新聞DIGITAL」有料会員への登録が必要です

※分析活用のため「クルクルManager」を経由してリンク先情報が表示されます



日刊木材新聞

2024年11月15日掲載

大阪・関西万博

パビリオン

ニシオホールディングスが手掛ける万博関連 6 施設について



日刊木材新聞では、大阪・関西万博においてニシオホールディングス（NISHIOグループ）が手掛ける海外3パビリオン・万博協会2施設・住友館（事務所棟）の計6施設について記事にさせていただきました。海外3パビリオンは2025年2月末～3月初旬に引き渡し予定で、協会施設に関しては建設後ゼネコンへレンタル、住友館はメイン棟（S造）延べ床面積2268.44㎡、BOH棟（木造）延べ床面積449.28㎡の規模となります。また、海外パビリオン建設を通して該当国との関係性深耕にも取り組んでおり、イタリア館においては万博終了後に本国への移設も検討しています。

（木造）延べ床面積449.28㎡の規模となります。また、海外パビリオン建設を通して該当国との関係性深耕にも取り組んでおり、イタリア館においては万博終了後に本国への移設も検討しています。

建通新聞

2024年10月25日掲載

モビシステム

省人省力化

働き方改革

24時間365日、待ち時間なしで自由に貸出・返却



建通新聞にて、西尾レントオールのオリジナルカーシェアリングサービス「モビシステム」をお取り上げいただきました。「モビシステム」はトラックや高所作業車といった現場作業車を、24時間365日いつでも引取・返却することができるカーシェアサービス。

全国200カ所以上にステーションを配置し、無人キーボックスを採用することで、土日祝日や深夜・早朝問わず好きな日時・好きな場所・待ち時間なしでの引取・返却を可能としています。今後もステーション数を拡大していくことで、ユーザーの時間効率・作業効率アップに寄与してまいります。

▶ モビシステム公式HP <https://mobi-system.com/>



日刊建設工業新聞
建設通信新聞

建設イノベーションワークショップ

2024年10月22日、29日掲載

※「若者が入社したくなる会社の在り方」を議論するワークショップ参加団体の1社として掲載

日刊建設工業新聞

関西の循環型社会形成企画

2024年10月29日掲載

※廃棄物ゼロ社会へ向けた取り組みのモデルケースとして、海外パビリオンで採用されたニシオホールディングスの「木造モジュール」が掲載

共同通信ニュース

万博イタリア館 工期間に合う

2024年11月8日掲載

※イタリア館の建設担当会社として掲載

日刊建設工業新聞

建設技術展近畿出展

2024年10月22日掲載

※出展企業の1社として掲載

※ご取材に関するご相談は下記までご連絡ください。

西尾レントオール株式会社

広報宣伝室

TEL : 06-6253-0824 (携帯電話 : 070-2321-6144)

MAIL : kosen@nishio-rent.co.jp

第4回 **建設DX展** **東京**



建設現場のDXも
生産性向上も
レンタルで

▼NISHIOブース▼
東京ビッグサイト 南ホール4階 51-36

イベント 建設DX

12月11日～13日開催「第4回建設DX展[東京展]」に出展いたします！

西尾レントオールは、12月11日（水）～13日（金）に東京ビッグサイトで開催される「第4回建設DX展[東京展]」に出展いたします。今年は「ロボット・墨出し・AI」をテーマに、現場の業務効率化や省力化に貢献する商材を多数展示いたします。NISHIOの最新技術を体感いただけるよう、実機を用いてご紹介する予定ですので、ぜひお立ち寄りください！

- 【商品例】・全自動、高精度な墨出しロボット「ロボプリン®」
・運搬、計測作業の省人化と生産性向上を実現「自動運搬ロボットメカロン+3Dレーザースキャナー」
・衛星インターネットサービス「Starlink」 など



大阪・関西万博

「スペシャルキッズ未来構想チャレンジコンソーシアム」が進める「どこでも万博」プロジェクトに特別協賛

西尾レントオールが特別協賛する『どこでも万博』は、重い病気や障がいを抱えるスペシャルキッズたちの「夢」や「やりたいこと」を最新技術で実現するイベントです。スペシャルキッズたちにテクノロジーで様々な世界・可能性を提示していくことを目標とする『スペシャルキッズ未来構想チャレンジコンソーシアム』が主催となり、リモート技術の活用で病院にいるこどもたちにリアルタイムな万博会場と現場交流の楽しみを届け、キッズたちの「夢」の実現を目指します。当社は、今回の取り組みを通じて、イベントにおける遠隔臨場のノウハウの取得、「temi」の活用方法の実証実験、その他新商品の実証実験を通じ、誰もが参加できる賑わい作りに貢献します。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=487>



まちづくり

にぎわい創出

仮設のチカラ

加古川駅周辺に回遊性を創出する社会実験に協力します！

西尾レントオールは、JR加古川駅周辺のにぎわい創出や回遊性向上に向けた社会実験の連携事業者を選ぶ公募型プロポーザルに参加し、本業務を受託しました。本社会実験では、該当エリアを2ゾーンに分け、「安心して子どもを遊ばせられるくつろぎ空間」、「リモートワークも可能なサードプレイス」という異なるコンセプトを設けたり、時期ごとにテーマを設けて模様替えを実施することで、加古川市のめざす「居心地が良く、歩きたくなるまちなか」づくりに向けた効果分析に協力いたします。

▶ https://www.nishio-rent.co.jp/rental/news/news/kakogawa-station_social-experiment/



イベント

乗車体験

地域交流

「はたらく車」の乗車体験イベントを開催しました！
～『第12回 咲洲こどもEXPO 2024』に後援・参画～

西尾レントオールは、10月26日（土）・10月27日（日）に「きみもオペレーター！～町のはたらく車ひろば～」をR&D国際交流センターで開催しました。当日は、お客様から大人まで約700名の方にお越しいただき、バックホウやタイヤショベルなどの乗車体験や撮影を楽しみました。当社では、今後もこのような建設業界やはたらく車を身近に感じていただけるようなイベントを通して、業界理解の促進や地域活性化・交流に貢献してまいります。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/sakishima/4346/>



中期経営計画
“Next Stage 2026”

NISHIOグループは、レンタルを中心としたトータルサービスを展開し、地域や幅広い産業で皆様のお役に立てるようにしたいと考えています。

“必要なモノを、必要な時に、必要なお客様へ”
NISHIOグループ全体のシナジーでレンタルビジネスの更なる進化を図り、企業の発展とともに社会課題解決やSDGs達成、そして豊かな社会の実現を目指します。

① レンタル事業を新たな成長産業に進化させる

- 国内建機レンタル事業と周辺事業の融合
「建設ロジスティクス」… 建機レンタル事業+運送物流事業
「仮設のチカラ」… 建機レンタル事業+イベント事業
- 国内建機レンタル事業の競争力強化 DXを活用して建設産業の生産性向上に貢献
- 成長性の高い海外でのM&A推進

② サステナビリティ経営の推進

- 木造モジュール事業の確立や建設現場のカーボンニュートラルをサポートする

